

みてみてそうま

相馬市議会だより



主な内容

○新議会構成・・・2

○12月定例会審査報告・・・4

○市政に対する一般質問・・・8

○審議結果一覧・・・12

○第9回議会報告会レポート・・・14

○次期定例会の日程（予定）・・・22

写真：正副議長が交代した市議会の議員一同

常任委員会等の構成が変わりました

11月28日に開催された本会議にて委員の選任を行い、次のとおり決定しました。
委員の任期は2年です。(◎は委員長、○は副委員長、敬称略)

議会運営委員会



(後列左から)
愛澤俊行、只野敬三、菊地清次、石橋浩人
(前列左から)
波多野広文、◎門馬優子、○河内幸夫、根岸利宗

総務常任委員会



(後列左から)
中島孝、波多野広文、根岸利宗
(前列左から)
杉本智美、◎石橋浩人、○愛澤俊行

文教厚生常任委員会



(後列左から)
獺庭大輔、高玉良一、山中宣明
(前列左から)
◎横山和雄、○菊地清次、門馬優子

産業建設常任委員会



(後列左から)
畑中昌子、河内幸夫、浦島勇一
(前列左から)
佐藤満、◎只野敬三、○高橋利宗

予算決算常任委員会

◎畑中昌子、○波多野広文 全議員18名で構成
※当初予算・補正予算・決算認定については、全議員で審査を行います。

議会だより編集委員会

◎根岸利宗、○愛澤俊行
石橋浩人、只野敬三

●一部事務組合議会議員の変更

- ①相馬地方広域市町村圏組合議会議員に 杉本智美から門馬優子へ
- ②相馬地方広域水道企業団議会議員に 山中宣明から高玉良一へ

議長に杉本智美議員 副議長に山中宣明議員 新たに就任！

令和7年11月25日に開会した令和7年第5回定例会において、高玉良一議長と門馬優子副議長が辞任したため、議長・副議長選挙を行い、新たに杉本智美議員が議長に、山中宣明議員が副議長に就任しました。

当市議会では、市民に開かれた議会の実現、議長・副議長の選出過程の透明化をはかり、議会運営にかかる市民への説明責任を果たすことを目的として所信表明会を実施しており、杉本智美議員と山中宣明議員が、所信を述べました。

これまで東日本大震災からの復興、福島県沖地震や台風による洪水被害など、度重なる災害からの復旧、さらには新型コロナウイルス対策に至るまで、市民皆さまの声を拝聴し、市当局とともに力を尽してまいりました。昨今、人口減少、物価高騰、環境問題など地域の持続可能性が危ぶまれる課題が山積している状況です。こうした課題に真摯に向き合い、建設的な事務事業の実施へ繋げることが、地域の維持・発展に繋がるものと信じております。

議会として目指すべきは、住民福祉の向上と地域の安寧であると確信しております。これを念頭に置きながら、議長として議会を運営し、今後もうまずたゆまず市政進展のために職務を遂行してまいりますので、議会に対し、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



第28代議長
すぎもと 杉本 ともみ 智美

就任あいさつ

この度、多くの議員の皆さまからのご選任を賜り、相馬市議会副議長に就任いたしました。その責任を深く自覚し、誠実に職務を遂行してまいります。

相馬市の歴史と伝統を尊重しつつ、時代の変化に対応し、新たな考え方を取り入れながら、持続可能な自治体を目指してまいります。現代社会はSNSなどの普及により多様性が増し、市民一人ひとりの価値観や意見が広がる中、議会は市民の声を真摯に受け止め、丁寧な議論と自由な討議を重ねることが求められます。相馬市議会基本条例を重んじ、議員間で敬意を払いながら率直な意見交換を行う健全な議会運営に努めます。

副議長として、議長を補佐し、議会内外での対話や調整を進めながら、市民の期待に応えるべく尽力するとともに、皆さまと新たな相馬市議会の姿を築いていきたいと考えております。



第27代副議長
やまなか のりあき 山中 宣明

12月定例会の概要



令和7年第5回12月定例会は、11月25日から12月11日までの17日間の会期で行われ、市長提案議案26件を議決しました。

ここでは、主な議案の内容と委員会審査を含めた審議の経過などについて、お知らせします。

第76号 空家等対策協議会設置 条例の制定

これまでの協議会は、相馬市空家等対策協議会設置要綱に基づき設置されたものであったが、今後、空家等対策計画に基づいて具体的な対策を実施する上で、特定空家等の認定が求められる。

この認定については、要綱を根拠として設置された従来の協議会では対応が困難であるため、地方自治法に基づく附属機関としての協議会に移行する必要がある。そのため、条例制定に関する議案を提出するもの。



計26件を議決

議員

空家等対策協議会委員の当面の予定人数について問う。

市

第3回協議会において、4名の女性を追加し、合計15名の委員を予定している。

議員

協議会の開催頻度について市の考えを問う。

市

令和7年に3回開催し、年度内にもう1回開催予定である。令和8年度については、2回開催予定である。

第80号～第83号 公の施設の指定管理者の指定

左記施設の指定管理を令和8年4月1日から令和11年3月31日まで指定するもの。

☆【議案第80号】中央児童センター及び

中央児童センター放課後児童クラブ

(指定管理者) 特定非営利活動法人

ふれあいサポート館アトリエ

☆【議案第81号】川原町児童センター及び

川原町児童センター放課後児童クラブ

(指定管理者) 社会福祉法人 報徳会

☆【議案第82号】東部子ども公民館及び

中村第二小学校放課後児童クラブ

(指定管理者) 社会福祉法人 報徳会

☆【議案第83号】西部子ども公民館及び

西部子ども公民館放課後児童クラブ

(指定管理者) 社会福祉法人 報徳会

空家等対策協議会設置条例の制定 公施設の指定管理者の指定 など

第78号 個人番号の利用及び 特定個人情報情報の提供に関する条例の一部改正

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、住登外者(※)宛名番号(個人を識別するための番号)機能を使用する事務については、個人番号の独自利用を行う事務として、条例に定める必要があることから条例を改正するもの。

※住登外者とは、本市の住民基本台帳に登録されていないが、行政サービス上、記録しておく必要がある個人や法人のこと。

議員

当該事務を条例に追加しない場合の影響について問う。

市

個人番号を使用した事務が行えず、各種給付費の支給等に係る手続きが煩雑になる。当該事務を条例に追加することで、事務の簡素化が図られる。

議案第89～91号及び 議案第94号に 反対

市民は物価高騰や米の価格高止まりによる生活苦、中小商工業者や介護・医療などのエッセンシャルワーカーも厳しい状況に直面している。このような中、議員や特別職が期末手当などの引き上げを受け入れるべきではないと考える。むしろ引き上げを辞退し、政策を進めて地域経済を活性化させ、市民が安定した暮らしを営める環境を優先的に整えるべきである。地方再生に全力を尽くす姿勢を示して市民と協力し、この困難に取り組むべきと考え、これら4議案に反対する。



中島孝議員

○議案の件名・賛否結果一覧などについては、21ページ上段をご覧ください。

徹底討論

議案第89号、議案第91号及び議案第94号について



補正予算の主なもの

会計	補正額	内 容
一般会計	5億3,837万8,000円	(歳出) 小学校改修事業
	1億3,102万4,000円	(歳出) 中学校改修事業
	685万3,000円	(歳出) 幼稚園改修事業
	149万9,000円	(歳出) 備品購入費
	3億3,681万円	(歳出) 工事請負費

小中学校の音楽室等への
エアコンの設置及び
幼稚園、小中学校の
LED照明改修

小学校改修事業5億3,837万8,000円のうち、日立木小学校を除く八つの小学校の音楽室・図工室へのエアコン設置費用が4億46万6,000円。また、中村第二、大野、八幡小学校の校舎及び八幡小学校の体育館照明のLED改修工事費用は1億2,488万3,000円となっている。

中学校改修事業1億3,102万4,000円のうち、中村第一、第二、向陽中学校の音楽室・技術室へのエアコン設置の費用が1億541万3,000円。また、中村第一中

学校の体育館照明のLED改修工事費用は2,104万3,000円となっている。
幼稚園改修事業685万3,000円は、大野幼稚園舎のLED照明改修工事に要する費用となっている。

議員
今後のエアコンの整備計画について問う。

市
令和7年度の夏に理科室と美術室の整備が終了し、今後は音楽室、図工室、技術室への設置を進める予定である。令和9年度

には家庭科室や視聴室、多目的室などの整備を含め、令和7年から令和9年までの3カ年を計画している。

調査用ドローンの購入

森林病害虫等被害対象木の調査や森林整備事業などの現地調査は、これまで担当職員が現地へ出向き実施していたが、調査の効率化を図るためにドローンを購入する。

また、ドローンの導入により、熊の目撃情報が増加する近年、作業安全性の向上を確保できるほか、目撃された熊について上空から調査することが可能となる。

さらに、有害鳥獣被害対策への活用も期待でき、市鳥獣被害対策実施隊と連携することで、捕獲や追い払い活動の効率化を図ることができる。

なお、ドローンは森林環境譲与税を活用し、購入する予定である。

議員

ドローンの操作に資格が必要かどうかについて問う。

市

現在においては、資格は必要ないという認識である。今後、資格が必要になれば、免許を取得していく。



4路線の道路改良工事

道路の狭さが原因で歩行者の安全確保や緊急車両の通行が難しく、また、交通量の多い道路との出入りも危険な状態にあるため、市道4路線の道路改良工事を国の補助である社会資本整備総合交付金を活用して、予定より前倒しで実施する。

議員

4路線の詳細について問う。

市

①栗津線、②東部198号線、③石上初野線、④金谷内寺前線の4路線である。



にじ
門馬優子 議員
が問う！

相馬市が相馬市で

あり続けられたのはなぜか？

行政運営について

全国的に人口減少が続く中、相馬市でもその影響を大きく受けている。若者層の大都市圏への流出や少子化の加速が、他の自治体と同様に進行しており、経済面や財政面にも影響が現れ始めている。このような状況の中で、相馬市が相馬市としての役割を守り続けるために進めてきた、過去4年間の行政運営の総括について問う。

Q. 4年間の行政運営の総括について問う。

A. 令和4年1月に第18代相馬市長に就任した際、令和3年2月の福島県沖地震からの復旧

事業と新型コロナウイルス感染症対策が大きな課題であった。集団接種等を実施しながら復旧を進める中、追い打ちを掛けるように令和4年3月に再び福島県沖で地震が発生した。この地震では、停電や断水が市内広範囲に及び、救急患者の受け入れや人工透析などにも支障が生じた。

しかし、災害時相互応援協定締結自治体や友好都市、自衛隊、市内二つの病院、相馬郡医師会、東北電力などの支援により、迅速な対応が可能となり、被害を軽減することができたものと考えている。

また、広島市を含む全国各地の自治体や国土交通省からの人的支援によつて罹災調査や復旧事業も進行することができた。

これらの支援については、誠にありがたいことであり、日頃の当市と各自治体等との真摯な交流の賜物であったと考えている。

また、市としては、度重なる災害を踏まえ、財政調整基金を常時30億円以上維持することに努めてきた。

近年は、相次ぐ災害への対応のための支出により、財政的な懸念もあったが、国からの特別交付税や相馬中核工業団地土地売却収益で財政を補い、令和7年12月時点で約36億円の残高を維持している。この成果は、「マスタープラン2017」で掲げた本市の将来像の実現を目指し、相馬市行財政改革大綱に基づき各種施策に取り組んできた職員や支援いただいた議員のご尽力の賜物といえる。

今後は、これまでの取組の検証に基づいた、より実効性の高い『第7次行財政改革大綱』を策定するため、情報収集と組織体制の充実を図り、市民の皆様のご協力もいただきながら、さらなる行財政改革を進める必要があると考えている。



動画は
↑こちらから↑



そうま市民の会
根岸利宗 議員
が問う！

立谷市政の実績と課題は？

市長の政治姿勢について

議会における立谷市長の退任表明を踏まえ、立谷市政がどのようなものであったかを明らかにすべく、6期24年間の総括などについて問う。

Q. 6期24年間の総括について問う。

A. 市長就任時、深刻な財政危機に直面し、職員の資質向上や行政技術強化、ISO導入による品質管理体制の改善を進め、厳しい決断のもと実施した給与カットを通じて自治体運営の基盤強化に尽力した。また、2011年3月に発生した東日本大震災では地震、津波、原発事故という試練に直面しなが



ら、市民や議会、国・県の支援をいただき、また、職員の努力により復興を進めることができた。東日本大震災からの復旧・復興においては、ハード・ソフト両面での取り組み、職員の努力及び市民や議会の協力により、一定の成果をあげることができ、感謝したい。

ハード面では、市民生活を最優先に災害市営住宅を整備し、農業復旧には「そうま方式」と呼ばれる除塩と土壌改良を用い、また、漁港や交通網整備を推進し、市民生活や観光の復旧を図った。交通網については、常磐自動車道および東北中央自動車道(相馬福島道路)の全線開通を実現した。これらは国土交通省や復興庁等、関係省庁の理解と支援の賜物である。

また、ソフト面では独居高齢者支援に昼食提供、移動販売、おでかけミニバスの運行などを実施し、孤独死対策や精神的負担緩和を目指した。これらの取り組みが地域再建や復興に重要な役割を果たしており、復興庁など関係省庁へ感謝したい。

東日本大震災を受け、相馬市は被災した子どもたちの心身への影響を考慮し、「寺子屋事業」による学習支援やPTSD対策を進めた。また、地場産品を活用し、健全な発育と郷土愛を育むことを目的に全ての小中学校で給食費無償化を実施した。これらは東京大学や星槎グループ、相馬共同火力発電株式会社との支援やご理解によるものである。

近年においても度重なる自然災害やコロナ禍など困難を乗り越えられたのは、市民や市職員、市議会、国・県の連携と多くの企業や団体の支援があったからこそであり、そのご厚意に大変感謝している。



動画は
↑こちらから↑



無会派
中島孝 議員
が問う！

洪水調整池の管理費・撤去費は

どうなっているのか？

市内メガソーラーについて

11箇所ある洪水調整池の敷地が裸地のため保水力が低く、長期的な維持管理が必要である。その費用を営業期間中に積み立てるべきだが、国の法律は不明確である。玉野地区メガソーラー事業者とは責任を明記した協定書を締結したが、市として強い姿勢で履行を促す必要があると考え、市内メガソーラーについて問う。

Q. 玉野地区メガソーラー事業者との「環境保全に関する協定書」の運用状況について問う。

A. 玉野地区大規模太陽光発電事業の開発事業者



は、「環境保全に関する協定書」において、工事完了後も定期的に市に事業状況を報告することを義務づけられている。

市は、運営開始後の本年3月、6月、9月と四半期ごとの報告の中で、開発区域内の調整池などの施設について適正に管理されていることを確認している。

また、国は「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法」を制定し、「太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度」により、事業終了後の太陽光発電パネル等の廃棄処理費用を外部積立することを義務づけている。この制度に基づき、玉野地区の事業者は令和12年4月から電力広域的運営推進機関に外部積立を行う計画となっている。

積立費用に調整池の撤去費が含まれるについて、市は協定書において、事業終了後には原状回復を適切かつ迅速に行うこと、また撤去まで時間を要する場合には調整池などの施設を引き続き適切に管理することを規定している。このため、調整池の撤去については、開発事業者が責任をもつて実施するものと理解している。加えて、市は積立費用の対象範囲に太陽光パネルや施設内の工作物の撤去費用が含まれると解釈している。この点について経済産業省資源エネルギー庁に確認したところ、積立費用は太陽光パネルだけでなく調整池の撤去費用にも充当が可能であり、その解釈で問題ないという回答を得ている。

市としては、協定書の要件内容が遵守されていることを継続して確認していくとともに、違反している場合には法的措置を含めて、本事業を許可した県と連携のうえ、開発事業者に改善を求めていく。



動画は
↑こちらから↑



そうま市民の会
浦島勇一 議員
が問う！

誰もが生きやすい
社会を目指して!!

共生社会の実現を推進するた めの認知症基本法について

令和6年1月施行の同法は、認知症の人が尊厳を保
持しつつ希望を持って暮らすことが出来るよう、認知
症施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とし
ている。国民が共生社会の実現を推進するために必要
な認知症に関する正しい理解を深めるべく、本市の取
組について問う。

Q. 基本理念として7項目を規定している
が、市民理解、学校教育、そして社会
教育について問う。

A. 国は急速な高齢化による認知症患者の増加に
対応するため、令和6年に「共生社会の実現を



無会派
瀬庭大輔 議員
が問う！

子どもの安全を最優先に！
熊対策の徹底を強く求める!!

熊の出没による人身被害防止 対策について

近年、近隣の市町村において熊の出没が多発して
おり、市民、特に子育て世代において不安が高まっ
ている。市民の「生命の安全」と「子育ての安心」を守る
ため、児童生徒の登下校時における安全対策の現状と
課題、さらに学校敷地内での熊出沒時における緊急対
応と関係機関との連携体制について、市の所見を伺う。

Q. 児童生徒の登下校時における安全確
保対策の現状と課題について伺う。

A. 各学校では、熊の目撃情報を把握次第、速や
かに保護者へ情報を発信する体制を整えてい

推進するための認知症基本法」を制定した。この法律
では、認知症の方が尊厳を保持しつつ、希望を持って
暮らせるよう、国と地方公共団体が認知症対策に取り
組んでいくことが規定されている。

この法律の理念のもと、市は相馬市高齢者福祉計画
および介護保険事業計画に基づき、主要施策として認
知症高齢者支援の推進を進めているところである。

認知症に関する正しい理解を深めることはもとよ
り、早期診断や早期対応による認知症予防が重要であ
る。

具体的取組として、9月の認知症月間には、SN
Sの活用や市役所でのパネル展示による啓発活動を実
施した。また、市民・事業者向けに実施している認知
症サポーター養成講座については、中学生の講座受講
を進めているところである。さらに、学校での職場体
験を通じて福祉現場を体験することで、認知症への理
解促進になるものと考えている。

認知症患者や家族への支援としては、市や地域包括
支援センターにおける相談体制の充実を図るほか、認
知症の方や家族等が出会い、交流し、情報交換ができ
る認知症カフェでも、気軽に相談ができるように努め
ている。

市としては、誰もが認知症になり得るという状況を
踏まえ、市民一人一人が、お互いに個性や人格を尊重
し、その能力を十分に発揮し、支え合いながら共生す
る、活力ある社会を実現するため、市民とともに更な
る取組を進めてまいりたいと考えている。

その他の 質問

○R8年度行政運営について



↑こちらから↑

る。熊の目撃時には保護者に緊急メールを配信し、家
庭で登校前の安全確保や登校後は学校で校内待機させ
るなど状況に応じた対応をすることとしている。
児童生徒には熊に「出遭わないために」「出遭って
しまったら」など、場面に応じた具体的な行動を指導
している。また、山上小学校では音楽を鳴らして熊を
寄せつけない工夫、大野小学校では保護者からの要望
を受け、安全な待機場所を確保するなど、地域の事情
に応じた取組を進めている。

課題としては、学校、家庭、地域、関係機関の連携
を強化し、社会全体でのより一層の安全確保対策の強
化が求められているものと捉えている。

Q. 学校敷地内に熊が出没した場合にお
ける対応策と関係機関との連携体制
について伺う。

A. 熊が出没した場合、警察や市、猟友会が追
い払い・捕獲を行い、学校は校内放送で正確な情
報を伝えながら安全な避難誘導を行い、警察や市教育
委員会へ迅速に通報する。市教育委員会では、学校か
らの通報を受け、ただちに正確な情報を関係部署に連
絡する。

市教育委員会としては、日頃から熊の出没に関する
情報収集に努めるとともに、児童生徒の安全を最優先
とした対応が迅速かつ確実に行えるよう、引き続き関
係機関と連携していく。

その他の 質問

○相馬市の将来を見据えた人口減少
対策と若者との連携強化について

○交流人口がもたらす人流データの
活用について



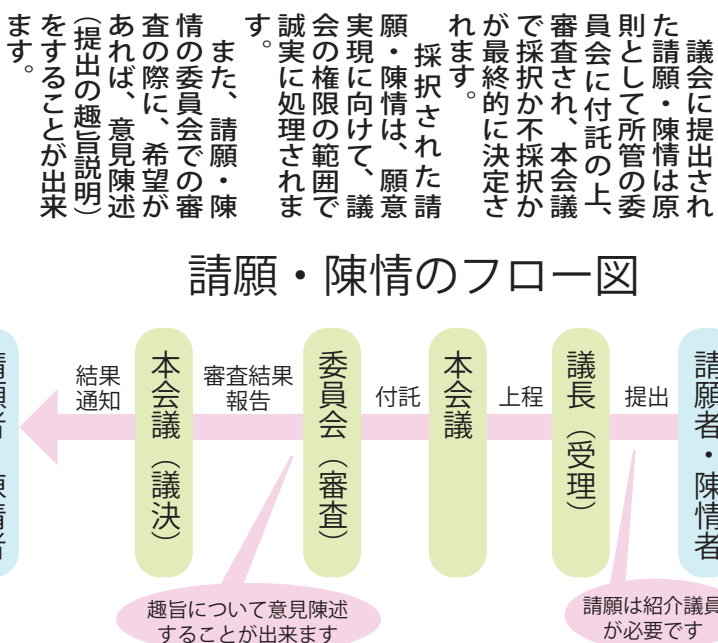
↑こちらから↑

請願・陳情のご案内

1. 請願・陳情とは？

市民の皆様が市政に対する意見・要望を反映させる
方法として、請願・陳情があります。
請願は、憲法で保障された権利で、提出には市議会
議員の紹介が必要です。
陳情は、請願と同じく市政に対する意見・要望を述
べるものですが、特に法律では規定されていません。
その内容が請願に適合するものは、請願と同様に処理
され、市議会議員の紹介は必要ありません。

2. どのように取 り扱われるの？

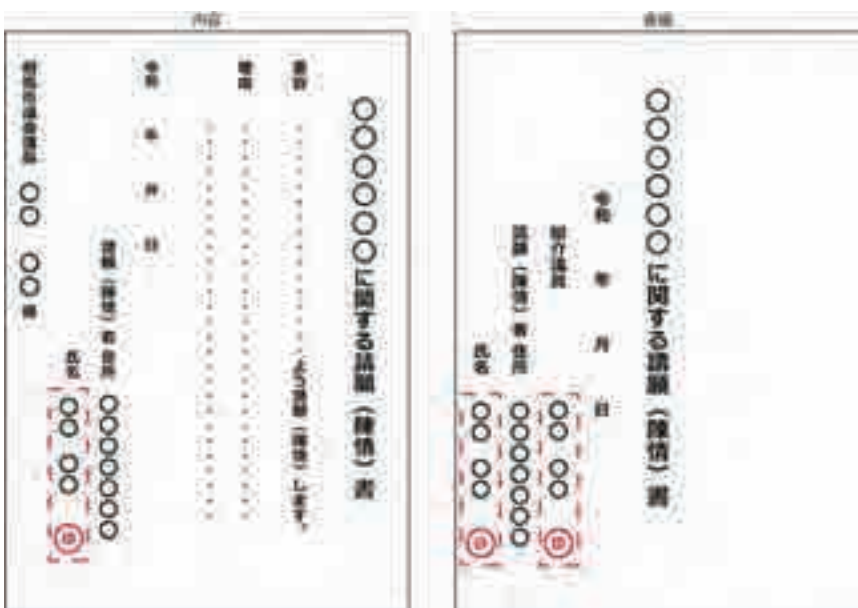


3. 請願・陳情の出し方は？

請願書・陳情書は、市政に対する意見・要望をでき
るだけ簡単に、日本語で趣旨、提出年月日、請願・
陳情者の住所、氏名（法人の場合は名称と代表者の氏
名）および紹介議員名（陳情書は不要）を記載し、押
印したもの（※署名の場合は押印は不要）を議長宛て
に提出してください。

詳細につきましては、議会事務局（0244-3
712177）までお問い合わせ下さい。

請願・陳情の書式例



議案に対する賛否一覧

	議決結果	賛成	反対	新政会							にじ				そうま市民の会		新時代そうま		無会派			
				高玉良一	石橋浩人	菊地清次	波多野広文	河内幸夫	佐藤満	愛澤俊行	横山和雄	畑中昌子	門馬優子	浦島勇一	根岸利宗	山中宣明	只野敬三	中島孝	獺庭大輔	高橋利宗	杉本智美	
議案第89号 市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数 原案可決	14	1	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	●討論	○	○	欠		
議案第90号 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数 原案可決	14	1	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	●討論	○	○	欠		
議案第91号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数 原案可決	14	1	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	●討論	○	○	欠		
議案第94号 令和7年度相馬市一般会計補正予算(第6号)	賛成多数 原案可決	14	1	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	●討論	○	○	欠		

※ ○は賛成、●は反対、欠は欠席
※ 議長（山中宣明）は採決に加わりません。
※ 杉本智美議長が欠席のため、山中宣明副議長が議長代理として議事進行を行いました。

議会だより第158号（令和7年11月1日発行）5ページ上段左の「浜の駅北側駐車場整備に係る費用」の市答弁において、記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）今回の整備で100台分増加する予定であり、全体の駐車場台数は277台となる予定である。

（正）今回の整備で100台分増加する予定であり、全体の駐車場台数は227台となる予定である。

議会だより第158号についての
お詫びと訂正

12月定例会
日程、内容、傍聴者数について

12月定例会の本会議の主な内容、傍聴者数についてお知らせいたします。

本会議	日にち	内容	傍聴者数
1日目	11月25日（火）	議案の上程等	10人
2日目	11月28日（金）	一般質問等	5人
3日目	12月1日（月）	一般質問	6人
4日目	12月11日（木）	議案採決	2人

議案番号	件名	審議結果
74	相馬市教育委員会教育長の任命について	同意
		全会一致
75	相馬市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例について	原案可決
		全会一致
76	相馬市空家等対策協議会設置条例の制定について	原案可決
		全会一致
77	相馬市公告式条例の一部を改正する条例について	原案可決
		全会一致
78	相馬市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		全会一致
79	民事調停の申立て及び調停不成立等の場合における訴えの提起について	原案可決
		全会一致
80	公の施設の指定管理者の指定について（中央児童センター及び中央児童センター放課後児童クラブ）	原案可決
		全会一致
81	公の施設の指定管理者の指定について（川原町児童センター及び川原町放課後児童クラブ）	原案可決
		全会一致
82	公の施設の指定管理者の指定について（東部子ども公民館及び中村第二小学校放課後児童クラブ）	原案可決
		全会一致
83	公の施設の指定管理者の指定について（西部子ども公民館及び西部子ども公民館放課後児童クラブ）	原案可決
		全会一致
84	令和7年度相馬市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
		全会一致
85	令和7年度相馬市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
		全会一致
86	令和7年度相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		全会一致
87	令和7年度相馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		全会一致
88	令和7年度相馬市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
		全会一致

議案番号	件名	審議結果
89	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		賛成多数
90	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		賛成多数
91	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		賛成多数
92	相馬市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		全会一致
93	相馬市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
		全会一致
94	令和7年度相馬市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
		賛成多数
95	令和7年度相馬市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
		全会一致
96	令和7年度相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
		全会一致
97	令和7年度相馬市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
		全会一致
98	令和7年度相馬市光陽地区造成事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		全会一致
99	令和7年度相馬市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
		全会一致

報告番号	件名	審議結果
23	専決処分の報告について	報告のみ
24	専決処分の報告について	報告のみ

飯豊公民館 担当：1班

市民からの意見

ハザードマップを住民へ配布するだけでなく、区長が地域住民を集めたり、市職員を地域の集まりに招いて、マップの利用方法や地域の重要ポイントを指導する場を設けてほしい。

議会コメント

老人会など地域の会合に、事前に市へ要請すれば、市職員がハザードマップについて説明することもできますので、市にご相談ください。

市民からの意見

不法投棄への対応策として、ドローンなどを活用した監視体制の強化を検討していただきたい。

議会コメント

不法投棄の課題として、監視体制の限界、不法投棄に対する意識の軽薄などがありますが、議会としても効果的な対応策を研究してまいります。

市民からの意見

市民プールの天井がガラスであるため、夏は暑く、冬は寒く、利用しづらい。

議会コメント

市民プールの天井がガラス張りになっているのは、建設当時、夏だけでなく秋口まで泳げるようにするために設計されたものでした。しかし、近年の夏の猛暑により問題が発生しており、熱を遮断する屋根の改修を含め対策を研究してまいります。

第9回 議会報告会 レポート

～もっと知って、もっと話そう
相馬の未来は、みんなで作る～

議会報告会・車座トークは、10月10日に飯豊公民館、山上公民館、東部公民館の3会場で同日開催されました。また、7月24日に相馬総合高校、9月25日に相馬高校、10月2日に老人クラブ連合会ゆうゆう会（川沼地区）の皆さまと意見交換会をおこないました。

3公民館及び老人クラブ連合会ゆうゆう会での報告会では、所管事務調査の内容から、総務常任委員会は「市の防災対策」、文教厚生常任委員会は「不法投棄の現状と課題」、産業建設常任委員会は「空家等対策計画の策定に向けての今後の予定」について、それぞれ報告しました。

続いて、「もっと知って、もっと話そう 相馬の未来は、みんなで作る」というサブタイトルのもと、市民の皆さまと意見交換をおこないました。

このレポートでは、各会場で出た主な意見や質問、そして、それらに対する議会側のコメントを掲載しています。市民の皆さまの声に充分応えきれていないところも多いかと思いますが、少しでも皆さまの声が反映するように、引き続き常任委員会での質疑や本会議の一般質問等で市当局の考えをただしてまいります。

皆さまの意見や質問、参加者アンケート等を参考に、今後も「市民に身近な議会」を目指してまいります。

なお、各種団体との意見交換会は、通年で実施することとしております。皆さまからの申し込みをお待ちしております。

（相馬市議会議員一同）

班構成

1班 愛澤俊行・瀬庭大輔・門馬優子
浦島勇一・河内幸夫・佐藤 満

2班 横山和雄・高橋利宗・石橋浩人
菊地清次・只野敬三・根岸利宗

3班 中島 孝・畑中昌子・高玉良一
波多野広文・山中宣明・杉本智美

東部公民館 担当：3班

議会コメント

防災備蓄倉庫内の食料品については、賞味期限が切れる前に入れ替えを行っています。また、期限が近い食料品は無駄にならないよう、防災訓練時や各小学校に配布するなど有効活用しています。

市民からの意見

不法投棄監視委員が、月2回パトロールしているが、監視委員が直接ごみを回収することはあるのか。

議会コメント

監視委員は産業廃棄物の不法投棄の監視が中心であるため、ゴミのポイ捨てを回収することはありません。

市民からの意見

行政区外の人がゴミステーションにゴミを捨てることについて、どのような対応をおこなっているのか。

議会コメント

市では転居届や転入届などの住所異動があった際に、行政区への加入案内をしています。また、窓口での説明や市の広報を通じて、加入についての周知を行っています。

市民からの意見

防災備蓄倉庫の備蓄品について、賞味期限切れなどで無駄になっていないか。



山上公民館 担当：2班

議会コメント

意見をいただいた後、現地確認をしました。県管轄であったため、市の担当課を通し、福島県に報告しました。

市民からの意見

救急車両が進入できない市道について、道路拡張を要望しているが、進捗が見られない。そのような重要度が高い道路の拡張を優先すべきと思う。

議会コメント

市の担当課に確認したところ、要望対象となる市道は、その先に住居が1軒のみとなっており、事業費から考え、速やかな整備は困難であるとのことでした。なお、救急車の進入については、消防署と協議を行った結果、現状の道路状況でも対応が可能であるとの説明がありました。

市民からの意見

熊や猿の対策について、丸森町で配布している5連発の花火にしないと逃げていかない。市でも花火を配布しているが、あまり効果がない。有償でもいいので、5連発のものを導入してほしい。

議会コメント

市の担当課によると、八幡地区や山上地区の地域、団体に約4,000本の花火を配布し、その効果は動物の出没シーズン終了後に検証する予定とのことでした。5連発の花火については、費用が高額であるため、費用対効果を考慮しつつ慎重に検討していく予定です。

市民からの意見

山上郵便局近くの車待機場やその下の河川法面に不法投棄がある。河川法面の不法投棄については、バリケードを設置し、対応してもらっているが、待機場には不法投棄が続いており困っている。



相馬高校 担当：2班

高校生コメント

合併したほうが良いと思います。相馬市と新地町のそれぞれの歴史を活かしながら、将来に向けて共通の課題を持って連携していくべきと考えます。

高校生からの意見

地震時に空家が崩れるのではないかと心配することがあります。何か対応は考えていますか？



議会コメント

市では、歴史的景観や文化財の保存に力を入れています。具体的には、「和風デザインコード」や「中村城跡保存計画」を策定しています。また、日立木地区の松並木の保存や、民謡の継承など、地域に根付いた文化を守り、伝える取組を進めています。

議会からの意見

相馬市と新地町は、昔、相馬藩と伊達藩に分かれていました。以前、両自治体の合併話がありましたが、今、皆さんはどのように考えますか？



議会コメント

崩れそうな空家が特定空家等（※）に認定されると所有者は固定資産税など税制の面でも優遇措置が受けられなくなります。そのような啓発をしながら、空家を減らす努力が必要と考えますので、議会としても行政側に空家対策を働きかけていきます。

※特定空家等とは、所有者や管理者などによる適切な管理がされていなく、倒壊や衛生面での問題、景観の悪化などにより周辺の生活環境の保全が困難となり、放置することが不適切とされる状態の空家などを指します。

高校生からの意見

相馬市では歴史的な街づくりのため、工夫していることはありますか？

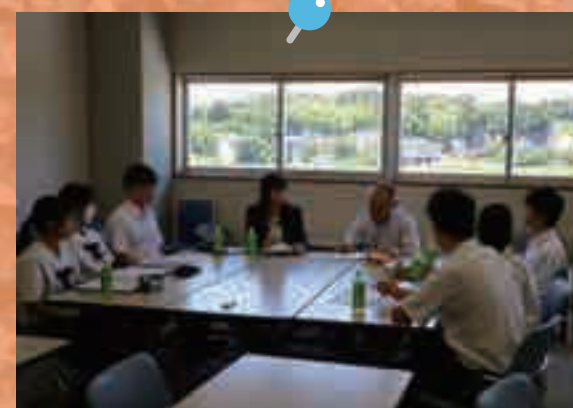
相馬総合高校 担当：1班

高校生コメント

道路や海辺、草むらなどへのゴミの散乱が目立ちます。ゴミ拾いのボランティアを増やすことが一つの解決策と考えます。ボランティアを増やすには、進学などに役立つ「ボランティア証明書」を発行することで、学生の参加を促すことができると思います。

議会からの意見

登下校の際、安全面で不安に感じている場所や改善してほしい道路環境はありますか？



高校生からの意見

市内に遊べる場所が少ないと感じています。勉強や雑談、飲食ができるような施設があると良いと思います。

議会からの意見

市内の景観や環境について、日頃、気になっていることはありますか？



高校生コメント

自転車の通学者が多いにもかかわらず、夜間は防犯灯や街路灯が少なく、道が暗いです。

議会からの意見

相馬市がより魅力的な街になるために、どのような場所が足りないと感じていますか？

アンケート回答者
年齢層・性別ごとの人数及び割合

区分			人数	割合
年齢層	19 歳以下	男性	15	24.2%
		女性	20	32.3%
	20 ～ 39 歳	男性	0	0%
		女性	0	0%
	40 ～ 59 歳	男性	0	0%
		女性	0	0%
	60 歳以上	男性	16	25.8%
		女性	11	17.7%
	記載なし		0	0%
男女別	男性計		31	50%
	女性計		31	50%
	記載なし		0	0%
合計			62	

第 9 回 議会報告会 アンケート結果

ここでは、議会報告会
において回答いただいた
アンケートについて、年
齢層・性別ごとの人数及
び割合、並びに設問ご
との回答結果をお知らせ
いたします。



設問ごとの回答結果

設問	回答			
	チラシ	市議会ホーム ページ	S N S	その他
問 1 この報告会は何でお知り になりましたか。	12	3	0	10 ※
問 2 今回の報告会に参加して みての感想をお答えくだ さい。	よかった	よくなかった	その他	
	58	2	2 (参加者が少なすぎる・ 空欄)	
問 3 今後、議会（本会議や委員 会）の傍聴をしてみたい と思いませんか。	してみたい	どちらでも ない	したくない	その他
	46	15	0	1 (空欄)
合計回答数		62	回答率	100%

※内訳：老人会、議員、議会だより・議会広報、回覧

相馬市議会では、毎年、「市民との意見交換の場」のひとつとして、議会自らが積極的に地域に出向き、直接、市民に対して議会活動の状況を報告し、市政に関する情報を提供するとともに、市民の関心や意見を直接お聞きする貴重な機会として議会報告会を開催しています。

今回いただいたご意見やアンケート結果等を踏まえて、次回以降の議会報告会について検討を進めてまいります。開催日等が決定しましたら改めてお知らせいたしますので、ぜひ次回以降の議会報告会にご参加ください。

また、今回のレポートに紹介しきれなかったご意見等については、市議会のホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。（令和 8 年 2 月 1 日公開）

相馬市議会 第 9 回議会報告会

検索



第 9 回議会報告会

老人クラブゆうゆう会

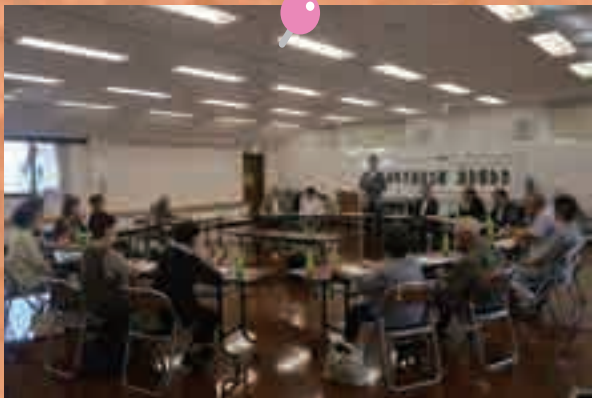
担当：3班

議会コメント

担当課によると、音響反射板を保管する場所がないことから、現在のところ購入予定はないとのこと。

市民からの意見

市民会館には音響反射板がなく、自分で借りて使用したことがあったが、音響反射板を購入する予定はあるのか。



議会コメント

現在、照明の LED 化を進めており、使用期限が切れたところから随時交換しています。

市民からの意見

スポーツアリーナ第一体育館の柔剣道場の照明が一部切れていたが、照明の維持管理はどのように行っているのか。



議会コメント

令和 8 年 1 月 13 日から運行方法が変わりました。定時・定路線型から予約制のデマンド型に、乗降場所が自宅前の公道やまちなか駐車場所に変わりました。詳細については、右記の HP をご覧ください。

市民からの意見

おでかけミニバスの利用者が少ないが、今後も現状のまま運用を続けていくのか。



市の HP

議会を傍聴してみませんか？

市議会は3月、6月、9月、12月に開催しており、どなたでも傍聴することができます。また、事前連絡も不要です。
傍聴をご希望の方は、議会開催日に市役所2階の傍聴受付までお越しください。

次の定例会は**3月2日（月）**

午前10時00分 開会予定です。◆受付時間 午前9時30分～

3月定例会の会期日程（予定）

月 日	会 議	内 容
3月 2日（月）	本会議	議案の提案と説明など
5日（木）	本会議	一般質問（1日目）
6日（金）	本会議	一般質問（2日目）
9日（月）	委員会	各常任委員会（分科会）
10日（火）	委員会	//
12日（木）	委員会	//
16日（月）	委員会	予算決算常任委員会
19日（木）	本会議	議案の採決など

※日程は予定日となるため、変更となる場合があります。



編

集 後 記

いつもご愛読いただきありがとうございます。
令和8年は、24年ぶりに市長も変わった中、議員の任期も残り2年、新たな体制で臨むこととなります。
議会だより編集委員一同、皆さまに議会活動の様子を出来るだけわかりやすくお伝えするように努めてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。
(根岸)

議会だより編集委員
委員長 根岸利宗
副委員長 愛澤俊行
委員 石橋浩人
委員 只野敬三



構成替え後の委員（左から）
只野敬三、根岸利宗、愛澤俊行、
石橋浩人

市議会と意見交換 してみませんか？

相馬市議会では各種団体、グループとの意見交換を随時受付しています。
ご希望の皆さまは議会事務局までお問い合わせ下さい。

Y o u T u b e

配信やってます！



パソコンやタブレット、
スマートフォンからも
ご覧いただけます。



<https://www.youtube.com/channel/UCTpl1YDq5DKU2Oqt49cbe8g>